

Vol.1

令和8年度
アイヌ語ラジオ講座

講師：早坂

はや さか

駿

しゅん

4月▶▶6月

STVラジオ

毎週日曜日 朝 7:00~7:15

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/>



公益財団法人 アイヌ民族文化財団

はじめに

アイヌ語は、アイヌの人たちが話してきた独自の言語です。今でも、私たちが普段から身近に触れているアイヌ語として「地名」があります。アイヌ語が由来とされる地名は、北海道をはじめ、サハリン(樺太)や千島列島、それに東北地方にも数多く残されています。地名の他にも、「エトピリカ」「ラッコ」「トナカイ」など、アイヌ語として意識されずに使われている言葉が多くあります。

現在では、アイヌ語の話者は減少し、アイヌ語を日常会話の言語として使われることが少なく、知っている単語も会話の中に稀に聞かれるだけです。それでも先祖から伝えられてきた言葉を残していこうと、地域においてさまざまな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」では、初心者向けのやさしいアイヌ語の講座をラジオで放送しております。多くの方々がアイヌ語に触れるきっかけとして、また、初級のアイヌ語を学習する機会として、平成10年よりさまざまな講師をお招きして開講しております。

令和8年度の講師は、旭川市出身、早坂駿さんをお迎えして、アイヌ語の「旭川方言」を学んでいきます。

さあ、私たちと一緒に、アイヌ語の世界をのぞいてみませんか。

2026年4月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.1

目次

テキストは3ヶ月ごとに発行しています。

講師・支援研究者の紹介	P. 2
講座のスケジュール	P. 3
レッスン1～13	P. 4
ポッドキャストのお知らせ	P.30
賛助会員募集	P.33

Vol.1

令和8年度
アイヌ語ラジオ講座

講師：早坂 ^{はや さか} 駿 ^{しゅん}

4月▶▶6月



STVラジオ

毎週日曜日 朝 7:00~7:15

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/>



公益財団法人 アイヌ民族文化財団

講師・執筆者紹介



はや さか しゅん
早 坂 駿

旭川市出身。

アイヌ文化交流センター（サッポロピリカコタン）での勤務を経て、アイヌ民族文化財団の「伝承者育成事業」「アイヌ語指導者育成事業」を修了。

現在は同財団の職員として活動している。

支援研究者

なか がわ ひろし
中 川 裕 千葉大学名誉教授

このテキストのアイヌ語と表記の仕方について

現在のところアイヌ語には共通的な表現はあるものの、それぞれの地域での言い方があります。そのため、このテキストでは担当講師の方言（旭川方言）でのアイヌ語をご紹介します。

スケジュール

月	日	LESSON	テーマ	ページ
4月	5日	1	発音と表記(1)	4
	12日	2	発音と表記(2)	6
	19日	3	アクセント	8
	26日	4	4月のまとめ	10
5月	3日	5	～が〇〇する(肯定文)、アクセントの例外	12
	10日	6	私が、お前が〇〇する(肯定文)	14
	17日	7	～は〇〇するか?(疑問文)	16
	24日	8	〇〇しない(否定文)、音韻交代	18
	31日	9	5月のまとめ	20
6月	7日	10	動詞の単数複数、 〇〇なさい(命令文)、〇〇するな(禁止文)	22
	14日	11	私たちが(話し相手を含まない)、 あなたたち(あなた)が〇〇する	24
	21日	12	私たちが〇〇する(話し相手を含む)	26
	28日	13	6月のまとめ	28

発音と表記(1)

irankarapte.
イランカラapte。

ご挨拶申し上げます。

kuani anak Asankar otta
クアニ アナク アサンカラ オッタ

私は旭川で

ku=siko wa
クシコ ワ

生まれて

早坂駿 sekor rean pe ku=ne.
早坂駿 セコロ レアン ペ クネ。

早坂駿という名前のものです。

今日の単語

irankarapte	イランカラapte	間投詞	ご挨拶申し上げます
kuani	クアニ	人称代名詞	私
anak	アナク	副助詞	は
Asankar	アサンカラ	名詞	旭川
otta	オッタ	位置名詞+ 格助詞	～で
ku=	ク	人称接辞	私は
siko	シコ	自動詞	生まれる
wa	ワ	接続助詞	～して
sekor	セコロ	後置副詞	と
rean	レアン	自動詞	名前がある
pe	ペ	形式名詞	もの
ne	ネ	他動詞	～である

アイヌ語の母音は日本語と同じで a,i,u,e,o の 5 種類です。母音の先につく子音は p,t,k,c,s,h,m,n,r,y,w の 11 種類あります。

発音する上で特にポイントとなるのが母音の後ろにつく子音です。今回のテキストでいうと irankarapte イランカラプテの n ン と p プ や anak アナクの k ッ などです。

母音の後ろにつく子音は p,t,k,s,n,m,r,y,w プ、ツ、ク、シ、ン、ム、ラ、リ、ル、レ、ロ、イ、ウ があります。y と w は発音上はそれほど意識することはないのでここでは触れません。

p プは唇を閉じ、音を止めます。kap カプ「皮」

t ツは舌先を歯の裏にあてて音を止めます。sat サツ「乾く」

k ッは舌の奥を口の奥の柔らかいところ(軟口蓋)にあてて音を止めます。sak サク「夏」

s シはシヤスを声を出さずにいいます。has ハシ「背の低い木」

n ン は歯の裏に舌を当てて発音します。kanna カンナ「上方の」

m ム は唇を閉じて鼻から音が響くように声を出します。kam カム「肉」

r ラ、リ、ル、レ、ロ は直前の母音と同じ母音を伴うようなイメージで発音します。

kar カラ「作る」 kir キリ「骨髄」 kur クル「影」 ker ケレ「靴」 kor コロ「～を持つ」

アイヌ語の表記は、正書法が定まっていますがここでは『アコロイタク』（北海道ウタリ協会、1994）という本の凡例に従います。母音の後ろにつく子音をカタカナで表記するときには、小さい文字で表現します。ただし、ローマ字表記で y と w のとき、イとウは小さく表記しません。アイヌ語のカタカナ表記は様々な試みがされており、例えば tu トゥ はトに半濁点をつけてドと表記したり、カタカナを組み合わせた独自の文字を用いて表記したりする伝承者もいます。

コラム

挨拶の言葉

挨拶に係る言葉は uerankarap ウエランカラプや uruyruypa ウルイルイパ、uekap ウエカプなど様々です。挨拶と言ってもそれぞれ異なる作法で行うもので、uerankarap は家に訪ねた時などに男性同士が行う正式な挨拶で、uruyrupa ウルイルイパは久しぶりにあった女性同士または世代の違う男女で行うものです。uekap は互いに手を取りあうという意味があり、旭川ではこの風習をもとにした舞踊があります。また、今では「こんにちは」、「こんばんは」くらいフランクな挨拶として使われる irankarapte イランカラプテですが、本来これは uerankarap の時などに使うとても固い言葉です。現在、旭川では totekno es=okay ruwe? トテクノ エシオカイ ルウェ?「お元気ですか?」がフランクな挨拶として使われています。

発音と表記(2)

子音+母音の組み合わせ

ka カ	ki キ	ku ク	ke ケ	ko コ
sa サ	si シ	su ス	se セ	so ソ
ta タ		tu トゥ	te テ	to ト
na ナ	ni ニ	nu ヌ	ne ネ	no ノ
ha ハ	hi ヒ	hu フ	he ヘ	ho ホ
ma マ	mi ミ	mu ム	me メ	mo モ
ya ヤ		yu ユ	ye イエ	yo ヨ
ra ラ	ri リ	ru ル	re レ	ro ロ
ca チャ	ci チ	cu チュ	ce チェ	co チョ
wa ワ			we ウエ	wo ウォ
pa パ	pi ピ	pu プ	pe ペ	po ポ

- カ行、タ行、パ行は濁音で発音されることもありますが、それによって単語の認識が変わることはありません。特に n ャや m ムの後ろでは濁音で発音されることが多いです。humpe ファンペ→ファンベ「くじら」、ranke ランケ→ランゲ「～を降ろす」、ante アンテ→アンデ「～に連れ添う」
- サ、ス、セ、ソはシャ、シュ、シェ、ショに聞こえることがありますが、単語の認識が変わることはありません。sumari スマリ→シュマリ「きつね」、sonko ソンコ→ションコ「知らせ」
- 母音は u ウの発音が日本語と比べて口をまるめて行うため o オに聞こえることがあります。aynu アイヌ→アイノ「人」、inaw イナウ→イナオ

- 母音同士が並んだ時には一つ一つの音をしっかり発音しなければなりません。
teeta テエタは「昔」という意味の単語ですが、区切らずにテータと発音すると、teta テタ「ここで」と言っているように聞こえてしまいます。
- 頭にアクセントを持つ単語はアクセントを持つところが長く聞こえることがあります。
yukar ユカラ→ユーカラ「英雄叙事詩」

今日の単語

humpe	フンペ	名詞	くじら
ranke	ランケ	他動詞	～を降ろす
ante	アンテ	他動詞	～に連れ添う
sumari	スマリ	名詞	きつね
sonko	ソンコ	名詞	知らせ
aynu	アイヌ	名詞	人
inaw	イナウ	名詞	木幣
teeta	テエタ	副詞	昔
teta	テタ	副詞	ここで
yukar	ユカラ	自動詞	英雄叙事詩（を語る）

コラム

マタンプシ

matampusi マタンプシは仕事をするときに髪の毛をまとめるためにつける男性の鉢巻です。現在では、女性の盛装として着用することも多いです。きれいな文様を施し、女性から男性にプレゼントするものとも言われます。

MEMO

アクセント

アイヌ語のアクセントを理解する上でポイントとなるのが開音節と閉音節です。これは単語を音節ごとに区切った時に母音で終わるか、子音で終わるかで決まります。たとえば冒頭のあいさつ irankarapte イランカラアテを例にすると i/ran/ka/rap/te という音節で区切ることができ、i、ka、te は開音節、ran と rap は閉音節となります。音節をどのように区切るかというのは言語によって異なりますが、アイヌ語の場合は一つの音節の中には必ず一つの母音があり、その母音に対して子音が前か後（または両方）に一つだけついているか、または一つもついていないものが一つの音節となります。また、子音同士が並ぶことはありません。つまり音節のパターンは下の表のようになります。

母音 a ア「座る」	子音+母音 sa サ「節」
母音+子音 ak アク「弟」	子音+母音+子音 sak サク「夏」

単語を音節ごとに区切り、左から順番に一音節目、二音節目、三音節目... と数えます。アクセントを判断するときには、一つ目の音節に注目します。一つ目の音節（一音節目）が開音節であれば、二番目の音節（二音節目）にアクセント、一音節目が閉音節であれば、一音節目にアクセントが来ます。例えば ipe イペ「食事する」という単語は i/pe という風に音節を区切ることができますが、一音節目が開音節のため pe にアクセントが来ます。そして pirka ピリカ「良い」は pir/ka という風に音節を区切ることができますが、一音節目が pir で閉音節であるため、pir にアクセントが来ます。アクセントを持つ箇所は音が高く発音されます。

練習問題

音節ごとに区切って、アクセントの位置を確認しましょう。

seta	セタ	犬
moyuk	モユク	たぬき
paskur	パシクル	からす
kimunkamuy	キムンカムイ	熊
apkas	アアカシ	歩く
hopuni	ホプニ	飛ぶ
nukar	ヌカラ	～を見る
ama	アマ	～を置く

今日の単語

a	ア	自動詞	座る
sa	サ	名詞	節
ak	アク	名詞	弟
sak	サク	名詞	夏
ipe	イペ	自動詞	食事する
pirka	ピリカ	自動詞	良い
seta	セタ	名詞	犬
moyuk	モユク	名詞	たぬき
paskur	パシクル	名詞	からす
kimunkamuy	キムンカムイ	名詞	熊
apkas	アプカシ	自動詞	歩く
hopuni	ホプニ	自動詞	飛ぶ
nukar	ヌカラ	他動詞	～を見る
ama	アマ	他動詞	～を置く

コラム

カムイノミ

アイヌの考え方では、動物や、植物、火、水、雷、そして家や舟など、人の手によって作られたものであってもあらゆるものが魂を持っており、その中でも特別力の強い存在を kamuy カムイと呼び、敬ってきました。そのカムイに対して祈りを捧げる儀礼を kamuy nomi カムイノミと言います。

MEMO

発音と表記、アクセント

- アイヌ語の母音は日本語と同じで a,i,u,e,o の 5 種類です。母音の先につく子音は p,t,k,c,s,h,m,n,r,y,w の 11 種類あります。
- 母音の後ろにつく子音は p,t,k,s,n,m,r,y,w プ、ツ、ク、シ、ン、ム、ラ、リ、ル、レ、ロ、イ、ウがあります。y と w は発音上はそれほど意識することはありません。

例：sap サプ「下る」 sat サツ「乾く」 sak サク「夏」 sas サシ「昆布」 san サン「出る」
sam サム「側」 sar サラ「尾」

- 単語は母音を基準に音節で分けることができ、母音で終わる音節を開音節、子音で終わる音節を閉音節といいます。また、単語の頭の方から一音節目、二音節目、三音節目 ... と数えます。音節をどのように区切るかというのは言語によって異なりますが、アイヌ語の場合は一つの音節の中には必ず一つの母音があり、その母音に対して子音が前か後（または両方）に一つだけついているか、または一つもついていないものが一つの音節となります。また、子音同士が並ぶことはありません。

例：irankarapte イランカラプテ「挨拶する」 → i/ran/ka/rap/te

- 一音節目が開音節か閉音節かというのが、アイヌ語のアクセントのポイントとなります。
- 一音節目が開音節の場合は二音節目にアクセントが来ます

例：o/mán オマン「行く」 se/tá セタ「犬」

- 一音節目が閉音節の場合は一音節目にアクセントが来ます

例：áp/kas アプカシ「歩く」、pír/ka ピリカ「良い、美しい」

LESSON
05

5/3^日放送

～が〇〇する(肯定文)、 アクセントの例外

- | | |
|--|--------------------|
| <p>① maw húre.
マウ フレ。</p> | <p>ハマナスの実が赤い。</p> |
| <p>② ékas tapkar.
エカシ タプカラ。</p> | <p>おじいさんが踏舞する。</p> |
| <p>③ ekaci péray.
エカチ ペライ。</p> | <p>少年が釣りをする。</p> |
| <p>④ mékot cep ekupa.
メコツ チェプ エクパ。</p> | <p>猫が魚を啜える。</p> |
| <p>⑤ menoko nítek kaye.
メノコ ニテク カイエ。</p> | <p>女性が木の枝を折る。</p> |

今日の単語

maw	マウ	名詞	ハマナスの実
húre	フレ	自動詞	赤い
ékas	エカシ	名詞	おじいさん
tapkar	タプカラ	自動詞	踏舞する
ekaci	エカチ	名詞	少年
péray	ペライ	自動詞	釣りをする
mékot	メコツ	名詞	猫
cep	チェプ	名詞	魚
ekupa	エクパ	他動詞	～を啜える
menoko	メノコ	名詞	女性
nítek	ニテク	名詞	枝
kaye	カイエ	他動詞	～を折る

■ 解 説

「～が○○する」という文章を作るときには、日本語の「てにをは」のような単語同士をつなぐ言葉は必要ありません。名詞（名詞）動詞の順番で言葉を並べることで表現できます。名詞はひとやもの、場所など名前を表す言葉のことで、動詞は動作を表す言葉です。

アイヌ語で文章を作るときには、その動詞が自動詞か他動詞かを判断することが重要になります。自動詞は一つの名詞を前に置くことができ、他動詞は二つの名詞を前に置くことができます。一項動詞、二項動詞という言い方もあります。

例文 1～3 は自動詞を使った文章です。

自動詞の場合は主語（～が）→動詞（○○する）の順に単語を並べます。

例文 4, 5 は他動詞を使った文章です。

他動詞の場合は主語（～が）→目的語（～を）→動詞（○○する）の順に単語を並べます。

■ 例外アクセント

アイヌ語には例外アクセントを持つ単語があります。たとえば húre フレは一音節目が開音節なので基本的な法則に従うと re にアクセントが来るはずですが、実際には hu にアクセントがあります。nítek ニテク「枝」は ni ニ「木」と tek テク「手」を組み合わせてできた単語であり、このような合成語で、先にある単語が ni のように一音節の場合には、そちらにアクセントがあります。

このテキストでは例外アクセントを持つ単語がわかりやすいようにアクセントを持つ母音に ´ をつけます。

コラム

アイヌ語を始めたきっかけ

私は家庭内で悪口や民具の名前など単語でアイヌ語を聞く機会があっても文章を聞いたことはありませんでした。しかし、芸能をはじめとする伝承活動を行う中でフィンランド、台湾に行く機会があり、そこで先住民の方々が自分たちの言葉を大切にしている様子を見て、アイデンティティを確立する上で言語は大切なものだと感じました。その経験の後に伝承者育成事業に入り、特に言語を学びたいと思い現在に至ります。

① ku=hosipi.
クホシピ。

私が帰る。

② kam ku=e.
カム クエ。

私が肉を食べる。

③ e=itak.
エイタク。

お前が話す。

④ mukkuri e=rette.
ムックリ エレットテ。

お前がムックリを鳴らす。

今日の単語

ku=	ク	人称接辞	私が
hosipi	ホシピ	自動詞	帰る
kam	カム	名詞	肉
e	エ	他動詞	～を食べる
e=	エ	人称接辞	お前が
itak	イタク	自動詞	話す
mukkuri	ムックリ	名詞	口琴
rette	レットテ	他動詞	～を鳴らす

「私が」を表す ku= クを動詞の前につけることで「私が〇〇する」という文章を作ることができます。自動詞（一項動詞）の場合は例文1のように「ku= + 動詞」で表現することができます。他動詞（二項動詞）は動詞に ku= がつくため、例文2のように「名詞 → ku= + 動詞」の語順になります。文字に書くときは ku= と動詞の間にスペースは空けません。

ku= は動詞が出てくるたびにつける必要があります。日本語では「私が持っていく」という風に「私が」は文中に一回だけで表現しますが、アイヌ語では ku=kor wa ku=oman. クコロ ワ クオマン。「私が持って私が行く」のように、動詞が出てくるたびにクをつけなくてははいけません。

目下の相手に「お前が」を表現するときには e= エを動詞の前につけます。ku= の場合と同様、自動詞（一項動詞）の場合は、例文3のように e= + 動詞で表現することができます。他動詞（二項動詞）は動詞に e= がつくため、例文4のように「名詞 + e= + 動詞」の語順になります。

この ku= や e= のように動作主などを表すために動詞にくっつくものを「人称接辞」といいます。

ku= や e= の人称接辞がつくとアクセントが二音節目にある単語は一つ前の音節にアクセントの位置がずれます。itak イタク「話す」は tak にアクセントがありますが、ku=itak になると i にアクセントが来ます。

コラム

訪問作法

cise チセ「(草葺きの) 家」に暮らしていた頃のアイヌは人の家を訪ねた時には入り口のところで、ンンン... と咳払いのように喉を鳴らす simusiska シムシシカをしたり、物音を立てることで家人に来訪を知らせます。それに家人が気づくと様子を伺い、家の片づけをはじめ家へ招き入れます。家人と来訪者はお互いに挨拶の言葉 uerankarap ウエランカラパを交わして、初めて本題に入ることができます。

MEMO

.....

.....

.....

～は〇〇するか？(疑問文)

①

A. kito e=e?
キト エエ?

ギョウジャンニク食べるかい？

B. nisatta ku=monrayke kusu somo ku=e na.
ニサッタ クモンライケ クス ソモ クエ ナ。

明日は仕事だから食べないよ。

②

A. ku=sapo an ruwe?
クサポ アン ルウエ？

お姉ちゃんいますか？

B. an na. iisoneka e=ek.
アン ナ。イイソネカ エエク。

いるよ。よく来たね。

③

A. tanpe nepe a?
タンペ ネペ ア？

これはなんですか？

B. tanpe cinuyep ne.
タンペ チヌイエプ ネ。

これはペンです。

今日の単語

kito	キト	名詞	ギョウジャンニク
e=	エ	人称接辞	お前が
e	エ	他動詞	～を食べる
nisatta	ニサッタ	副詞	明日
ku=	ク	人称接辞	私が
monrayke	モンライケ	自動詞	仕事する
kusu	クス	接続助詞	～ので
somo	ソモ	副詞	否定を表す

na	ナ	終助詞	～から、～よ
sapo	サポ	名詞	姉
an	アン	自動詞	いる
ruwe	ルウエ	形式名詞	こと、の
iisoneka	イイソネカ	副詞	良いことに
ek	エク	自動詞	来る
tanpe	タンペ	指示代名詞	これ
nepe	ネペ	疑問詞	何
(y)a	ヤ (ア)	終助詞	～か? (疑問)
cinuyep	チヌイエプ	名詞	新語 ペン
ne	ネ	他動詞	～である

相手に質問を投げかける文を疑問文といいます。疑問文は例文1のAのように語尾を上げて発音することで表現できます。また、ya ヤ や ruwe ルウエなどの言葉を文末につけて表現することもできます。例文2は、ruwe を使った疑問文で、例文3のAでは文末にa ア がついています。これはya のy が落ちた形で、ya と使い方に違いはありません。

コラム

キ ト

kito キトはギョウジャンニクのこと、キトピロやプクサとも呼ばれています。現在では、食用として利用することが多いですが、その強い匂いから病気のカムイも逃げ出してしまうため、薬にもなります。また、伝染病が流行りだすと乾燥させたキトを枕に入れたり、窓や入口にぶらさげたりします。

MEMO

.....

.....

.....

e=	エ	人称接辞	お前
kor	コロ	他動詞	～を持つ
ruwe	ルウェ	形式名詞	こと、の

「～しない」と表現するときには動詞の前に *somo* ソモ をつける表現と動詞の後ろに *ka somo ki* カ ソモ キ をつける表現があります。

また、例文5のように *somo* を使って疑問文を作ることができます。否定文と同じように動詞の前に *somo* を付けることで表現できます。また、動詞の後ろに *ka somo ki* を付けて *makiri e=kor ka somo ki?* マキリ エコロ カ ソモ キ? (マキリ持ってない?) という表現もできます。(レッスン7参照)

somo は独立して使うこともでき、相手の質問に対して *somo* というだけで「いいえ」と返答することができます。

単語によっては否定の意味を持つ単語が別に存在する場合があります。

an アン「ある」→ *isam* イサム「ない」

eraman エラマン「わかる」→ *erampetek* エランペテク「わからない」

amkir アムキリ「見覚えがある」→ *erameskari* エラミシカリ / *eramuskare* エラムシカレ「見覚えがない」

音韻交代

特定の子音同士が並ぶと発音の仕方が変わることがあります。例文5ではコロとルウェが並んでいますが、この場合はコロのロがンに置き換わり、コン ルウェという発音になります。この音韻交代は文章に限らず、いくつかの要素を合わせて作られた単語でも起こります。

sir sesek シリ セセク (あたり・が暑い) → *sisseseck* シッセセク 気温が高い

sir turaynu シリ トウライヌ (地・見失う) → *sitturaynu* シットウライヌ 道に迷う

apur no アプル ノ (やわらかい・～に) → *apunno* アプンノ 平穏に

コラム

イナウ

儀礼の時に欠かすことのできないものの一つが *inaw* イナウです。木を削って作るもので、螺旋状の削りかけが特徴的な祭具です。カムイへのプレゼントとして捧げるもので、カムイにとってイナウは宝物であり、たくさんのイナウを送られることは名誉なことであるため、カムイ同士で自慢できるものでもあります。

例外アクセント

一音節目が開音節の場合、普通は二音節目にアクセントがありますが、たまに例外アクセントとして、一音節目にアクセントがある単語があります。ローマ字表記するときにはアクセントを持つ母音の上に ´ をつけます。

例：húci フチ 「おばあさん」、mína ミナ 「笑う」

～が○○する－肯定文の作り方

- 動作を表す単語（動詞）と人や物などの名前を表す単語（名詞）があります。名詞を一つだけ前に置くことができる動詞を自動詞（一項動詞）といいます。

例：oman オマン 「行く」、mína ミナ 「笑う」

名詞を二つ前に置くことができる動詞を他動詞（二項動詞）といいます。

例：nukar ヌカラ 「～を見る」、kar カラ 「～を作る」

- 自動詞を使って文章を作る時には主語（～が）→動詞（○○する）の順に単語を並べます。

例：húci oman. フチ オマン。「おばあさんが行く」

- 他動詞を使って文章を作る時には主語（～が）→目的語（～を）→動詞（○○する）の順に単語を並べます。

例：húci seta nukar. フチ セタ ヌカラ。「おばあさんが犬を見る」

- 「私が○○する」という時には「私が」を表す人称接辞 ku=クを動詞の前につけます。

例：自動詞 ku=oman. クオマン。「私が行く」

他動詞 seta ku=nukar. セタ クヌカラ。「私が犬を見る」

|| ~しないー否定文の作り方

- *somo* ソモを動詞の前につけるか、*ka somo ki* カ ソモ キを動詞の後ろにつけることで「~しない」と表現することができます。例では他動詞を使った文を紹介します。

例：①おばあさんは犬を見ない。

<i>húci seta somo nukar.</i>	フチ セタ ソモ ヌカラ。
<i>húci seta nukar ka somo ki.</i>	フチ セタ ヌカラ カ ソモ キ。

②私は犬を見ない。

<i>seta somo ku=nukar.</i>	セタ ソモ クヌカラ。
<i>seta ku=nukar ka somo ki.</i>	セタ クヌカラ カ ソモ キ。

③お前は犬を見ない。

<i>seta somo e=nukar.</i>	セタ ソモ エヌカラ。
<i>seta e=nukar ka somo ki.</i>	セタ エヌカラ カ ソモ キ。

|| ~は〇〇するか？ー疑問文の作り方

- 発音するときに文末を上げるか、*ya* ヤ や *ruwe* ルウエ などをつけることで相手に疑問を投げかける文章を作ることができます。人称接辞がついた文章でも同様です。

例：①おばあさんは犬を見るか？

<i>húci seta nukar?</i>	フチ セタ ヌカラ？
<i>húci seta nukar ya?</i>	フチ セタ ヌカラ ヤ？
<i>húci seta nukar ruwe?</i>	フチ セタ ヌカン ルウエ？

②お前は犬を見るか？

<i>seta e=nukar?</i>	セタ エヌカラ？
<i>seta e=nukar ya?</i>	セタ エヌカラ ヤ？
<i>seta e=nukar ruwe?</i>	セタ エヌカン ルウエ？

- *somo* を使って疑問文を作ることができます。

お前は犬を見ないか？

<i>seta somo e=nukar?</i>	セタ ソモ エヌカラ？
<i>seta somo e=nukar ya?</i>	セタ ソモ エヌカラ ヤ？
<i>seta somo e=nukar ruwe?</i>	セタ ソモ エヌカン ルウエ？

LESSON
10

6/7 ㊤ 放送

動詞の単数複数、

〇〇しなさい(命令文)、〇〇するな(禁止文)

- | | | |
|---|---|-----------------------|
| ① | oman!
オマン! | 行け! |
| ② | oman ya!
オマン ヤ! | 行け! |
| ③ | paye yan!
パイェ ヤン! | 行きなさい! |
| ④ | iyaykipte kusu eciki makiri kere!
イヤイクプテ クス エチキ マキリ ケレ! | 危ないから刃物に触るな! |
| ⑤ | iyaykipte kusu eciki makiri kere ya!
イヤイクプテ クス エチキ マキリ ケレ ヤ! | 危ないから刃物に触るな! |
| ⑥ | iyaykipte kusu eciki makiri kere yan!
イヤイクプテ クス エチキ マキリ ケレ ヤン! | 危ないから刃物に触らないようにしなさいよ! |

今日の単語

oman	オマン	自動詞	行く (単数)
ya	ヤ	終助詞	(命令文について) ~なさいよ
paye	パイェ	自動詞	行く (複数)
yan	ヤン	終助詞	(命令文について) ~なさいよ
iyaykipte	イヤイクプテ	自動詞	危ない
kusu	クス	接続助詞	~ので
eciki	エチキ	副詞	(命令文につけて) ~するな
makiri	マキリ	名詞	小刀
kere	ケレ	他動詞	~に触る

動詞の単数形、複数形

一部のアイヌ語の動詞には単数、複数の区別があります。例えば「行く」は例文1、2では oman オマンと表現していますが、これは単数形で、行く人（主語）が一人の場合に使います。複数形は例文3の通り、paye パイエとなります。これは行く人が二人以上の場合に使います。このように形がまるっきり変わる単語もあれば、(単) hosipi ホシピ、(復) hosippa ホシッパ (帰る) や (単) hopuni ホプニ、(復) hopunpa ホブンパ (飛ぶ) のように語尾が -pa パに変化するもの、san サン -sap サプ (下る)、ahun アフン -ahup アフフ (入る) のように n が p に置き換わるものがあります。

命令文

命令するときには例文1のように動詞だけを言うことで表現できます。しかし、乱暴な表現となり、人に対して使われることはほとんどありません。普通に使われる形として、単数の目下の相手には ya ヤ (例文2)、複数の相手や丁寧に言う時には yan ヤン (例文3) をつけます。yan は場合によっては「～してください」とも訳されることがある表現です。また、yan をつける時には単複の区別がある動詞については複数形にします。

命令する相手は明白であるということから「お前が」を表す人称接辞 e= エはつけません。

禁止文

命令文に eciki エチキをつけることで「～するな」という禁止文を作ることができます。動詞だけの表現、ya ヤ、yan ヤンの使い分けは命令文と同様です。eciki は動詞の前であれば基本的にはどこに置いてもかまいません。

コラム

伊沢朝次郎

私の高祖父伊沢朝次郎はハンターをしていた人で、先輩の伝承者から iomante イオマンテ「熊の霊送り」について教わったそうです。私の物心がつく前に亡くなっていますが、文献に名前が出てきたり、熊を獲るための仕掛け弓を作っている様子が映像に残ったりしています。

私たちが(話し相手を含まない)、 あなたたち(あなた)が〇〇する

- | | |
|--|-----------------|
| ① rimse=as.
リムセアシ。 | 私たちは踊る。 |
| ② hosippa=as.
ホシツパアシ。 | 私たちは帰る。 |
| ③ kam ci=suwe.
カム チスウエ。 | 私たちが肉を煮る。 |
| ④ ci=ekiroroan korka sinki=as
チエキロロアン コロカ シンキアシ | 私たちは楽しいけれど疲れた。 |
| ⑤ es=paye.
エシパイエ。 | あなたたちが行く。 |
| ⑥ emuska es=nuye.
エムシカ エシヌイエ。 | あなたたちが刀の鞘に彫刻する。 |

今日の単語

rimse	リムセ	自動詞	踊る
=as	アシ	人称接辞	(話し相手を含まない) 私たちが (自動詞)
hosippa	ホシツパ	自動詞	帰る (複数形)
kam	カム	名詞	肉
ci=	チ	人称接辞	(話し相手を含まない) 私たちが (他動詞)
suwe	スウエ	他動詞	～を煮る
ekiroroan	エキロロアン	他動詞	～を楽しいと思う
korka	コロカ	接続助詞	～けれど
sinki	シンキ	自動詞	疲れる
es=	エシ	人称接辞	お前たちが、あなたたちが、 あなたが

paye	パイェ	自動詞	行く（複数形）
emuska	エムシカ	名詞	刀の鞘
nuye	ヌイエ	他動詞	～を彫る

アイヌ語で「私たちが〇〇する」という表現をする時には話し相手を含むか含まないかという区別が非常に大事になります。

「(私たちが) 一緒に遊ぼう」という時の「私たち」には話し相手が含まれますが、「(私たちは) 遊びに行ってくるわ」というときの「私たち」には話し相手は含まれていません。

アイヌ語では、話し相手が含まれるか含まれないかによって「私たちが」を表す人称接辞が異なります。また、自動詞（一項動詞）か他動詞（二項動詞）かによっても人称接辞が異なります。今回は話し相手を含まない「私たちが」について紹介します。

自動詞の場合は例文1、2のように動詞の後ろに「私たちが」を表す人称接辞 =as アシをつけます。

他動詞の場合は例文3のように動詞の前に「私たちが」を表す人称接辞 ci= チをつけます。ci= が動詞の頭につくと動詞のアクセントがずれます。そのため、suwé スウェ「～を煮る」は本来 we にアクセントがありますが、ci= がつくと ci=súwe という風に su にアクセントが移動します。

例文4のように一つの文の中に自動詞と他動詞が現れる場合はそれぞれに適切な人称接辞をつける必要があります。

なお、自動詞の場合は単数形、複数形の区別のある動詞は複数形になるため、例文2では hosipi ホシピの複数形である hosippa ホシッパを使っています。

「あなたたちが」という時には例文5、6の通り、es= エシを動詞の前につけます。また、es= は相手が一人の場合にも使うことができ、その場合は「あなたが」というように丁寧な表現となります。そのため例文5は「あなたが行く」、例文6は「あなたが刀の鞘に彫刻する」とも解釈できます。同じ形の文になるため、「あなた」なのか「あなたたち」なのかは文脈から判断する必要があります。発音は es= が動詞の頭についても動詞のアクセントはずれません。そのため、例文5は es=payé エシパイェと発音します。

コラム

トゥレブ

turep トゥレブ（オオウバユリ）は立派な葉っぱが特徴的で多年生の植物です。年を重ねるごとに葉の枚数が増えていき、7年程度成長を続けたオオウバユリは花を咲かせます。アイヌはこれをオスであると考え、それ以外をメスであると考えています。利用法は6月～7月にかけてメスの球根を採取し澱粉をとります。球根はいくつかの層が重なるようになっているため一つ一つ外してからつぶしていきます。そのつぶしてドロドロになったものをざるで漉して水の中に入れておくと澱粉の層と水の層に分離します。それをまた、さらしで漉してできたものを澱粉の状態の良いものから一番粉、二番粉、三番粉といいます。

teta	テタ	副詞	ここで
apeni	アペニ	名詞	薪
ama	アマ	他動詞	～を置く

先週に引き続き「私たちが」の表現です。今回は話し相手を含む「私たちが」について紹介します。話し相手を含む場合も自動詞か他動詞かによって人称接辞が異なります。

自動詞の場合は例文1、4のように動詞の後ろに「私たちが」を表す人称接辞 =an アンをつけます。

他動詞の場合は例文2、5のように動詞の前に「私たちが」を表す人称接辞 an= アンをつけます。an= がついても動詞のアクセントは移動しないため、hunára フナラ「～を探す」に an= がついた場合には、an=hunára と発音します。

	自動詞	他動詞
話し相手を含む	○○ =an	an= ○○
話し相手を含まない	○○ =as	ci= ○○

rok ロク (～しましょう)

文末に rok を置くことで「～しましょう」という表現ができます。

○○ =an rok、○○ an=ki rok という表現がよく見られますので覚えるときの参考になるかも知れません。

コラム

神居古潭 (カムイコタン)

神の集落という名前から縁起のよさそうなイメージを抱きますが、実はこの辺りは急流であるため、舟で渡るときには通行人を苦しめる難所であったことから悪いカムイがいる場所であると聞いています。50年ほど前、カムイコタンはたくさんのお土産屋さんが立ち並んでいて、私の祖父母もそこに店を構えていましたが不慮の事故に見舞われた人がいたそうです。

- 「私たちが」を使った表現を否定文にするときは somo ソモを動詞の前につけるか、動詞の後ろに ka somo ki カ ソモ キをつける。

③ 私たちが犬を見ない。

(1) 聞き手を含まない

seta somo ci=nukar.

セタ ソモ チヌカラ。

seta ci=nukar ka somo ki.

セタ チヌカラ カ ソモ キ。

(2) 聞き手を含む

seta somo an=nukar.

セタ ソモ アンヌカラ。

seta an=nukar ka somo ki.

セタ アンヌカラ カ ソモ キ。

- 話し相手を含む場合も含まない場合も、自動詞を使って文章を作るときには単数形、複数形の区別のある単語は複数形にします。

例：私たちが行く

× oman=an. オマンアン。

○ paye=an. パイエアン。

× oman=as. オマンアシ。

○ paye=as. パイエアシ。

- 目下の相手に対して「お前が」という時には e= エを動詞の前につけることで表現できます。

例：e=oman. エオマン。 お前が行く。

- 動詞の前に es= エシをつけることで「あなたが」、「お前たちが」、「あなたたちが」という表現ができます。ただし、文の形は同じになるため、どの意味で言っているのかは文脈から判断する必要があります。自動詞を使って文章を作るときには単数形、複数形の区別のある単語は複数形にします。

例：あなたが、お前たちが、あなたたちが行く

× es=oman. エシオマン。

○ es=paye. エシパイエ。

④ お前たちが（あなたが、あなたたちが）犬を見ない。

seta somo es=nukar.

セタ ソモ エシヌカラ。

seta es=nukar ka somo ki.

セタ エシヌカラ カ ソモ キ。

アイヌ語ラジオ講座 ポッドキャスト

- アイヌ語ラジオ講座では、これまで放送してきた音声とテキストをダウンロードして、いつでもどこでも気軽にお楽しみいただけます。

ダウンロードはこちら↓

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/index.html>



テキストはこちらからもダウンロードできます↓

https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/radio.html



【注意事項】

- 平成10年度～平成11年度 Vol.1-3の音声は公開されておられません。何卒ご了承ください。
- 当テキストデータ及び音声データについて、他のウェブサイトへアップロードする等の利用行為及び営利目的に関わるすべての行為はお控えください。
- 著作権等に関する法令に遵守し、適切な範囲での利用をお願いします。

アイヌ語ラジオ講座 ウェブアンケート

- アイヌ語ラジオ講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化にまつわるお話等を放送しております。この講座のあり方や放送内容などを検討していくにあたり、皆さまのご意見やご感想をお寄せください。なお、いただいたご意見は番組制作の参考以外に利用しません。

アンケートはこちらから↓

https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/details/web.html



- 「アイヌ語ラジオ講座 CD 等の貸出」及び「郵送アンケート」の実施について令和5年3月31日を持ちまして終了しました。引き続き上記ポッドキャストやウェブアンケートを実施してまいりますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

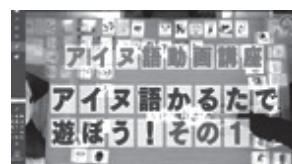
アイヌ民族文化財団 アイヌ語関連事業

■公益財団法人アイヌ民族文化財団は、アイヌ語やアイヌ文化の振興を図る事業、アイヌの伝統等に関する普及啓発事業等を実施しています。

アイヌ語に関するコンテンツ

アイヌ語動画講座

多くの皆さんに「楽しみながらアイヌ語を学んでいただきたい」「もっとアイヌ文化のことを知ってもらいたい」というコンセプトのもと、初心者向けのアイヌ語講座を動画で配信しています。



オルシペ・スウォブ

アイヌの口承文芸（お話など）の語り（アイヌ語と日本語訳）及び字幕（アイヌ語、日本語訳、多言語訳）をつけたアニメーション映像を公開しています。



アイヌ語弁論大会 イタカンロー

アイヌ語を学ぶ方々の成果発表の場であるとともに、ご来場いただいた方々を含め、「みなさんでアイヌ語を楽しみましょう」というコンセプトの大会です。大会の様子をおさめた動画が、アイヌ語ポータルサイト内にてご覧いただけます。

アイヌ語ポータルサイト

上記を含むさまざまなアイヌ語に関するコンテンツをまとめたサイトがあります。

詳しくはこちら↓

https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/index.html





先住民族アイヌを主題とした日本初の国立博物館

体験型フィールドミュージアム

国立アイヌ民族博物館

見るだけでは終わらない
新しい発見がここにある。

国立民族共生公園

自然の中で育われてきた
先住民族アイヌの文化を五感で感じる。



アイヌ民族の視点で語る「6つのテーマ」に沿った展示等
多彩な展示方法でわかりやすく紹介します。



●私たちのことば
アイヌ語のしくみやアイヌ語由来の地名などについて、音声や映像を交えて紹介します。



●私たちの歴史
現代に続くアイヌの歴史のひろがりや連なりを視覚的にわかりやすく紹介します。



●私たちの世界
儀礼に使われる道具などを通じて、カムイ(神)の考えかた、自然観などについて紹介します。



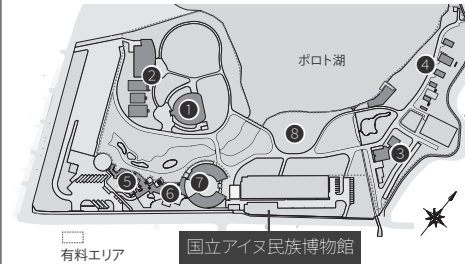
●私たちのしごと
狩猟、漁ろう、採集、農耕といった伝統的な生業のほか、現代のアイヌ民族の多様な仕事を紹介します。



●私たちの暮らし
衣食住、人の一生、音楽や舞踊など、アイヌ文化の特色や地域差を紹介します。



●私たちの交流
交易品を通して、様々な文化や民族との交流をたどっていくとともに、民族共生のありかたを伝えます。



ウポポイ PRキャラクター トゥレツポん

- ①体験交流ホール
重要無形民俗文化財およびユネスコ無形文化遺産に登録されている「アイヌ古式舞踊」や、ムックリ演奏などのアイヌの芸能を披露します。
- ②体験学習館
料理や実食体験のほか、教育旅行などの体験活動も行っています。
- ③工房
スタッフが製作した工芸品や素材の展示を見学できるほか、木彫や刺しゅう体験、ムックリやトンコリといった伝統楽器の体験もできます。
- ④伝統的コタン
かやぶきのチセ(家屋)が再現され、生活空間を体感できるエリアです。室内の見学のほか、アイヌの暮らしや文化について解説するプログラム等を実施します。
- ⑤いざないの回廊
⑥歓迎の広場
⑦エントランス棟
木々や動物が描かれた回廊を抜けると大きな広場がお迎え。北海道のお土産などが揃うショップ、アイヌの食文化を楽しめるカフェやフードコートもあります。
- ⑧チキサニ広場
季節のイベントや特別プログラムを開催する広場です。ポロト湖の景観とともに楽しみいただけます。

■入場料

入場料	税込価格
大人(一般)	1,200円
大人(団体)	960円
高校生(一般)	600円
高校生(団体)	480円
中学生以下	無料

※団体(20名以上)

■所在地

〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3
開園情報・最新情報は公式ウェブサイトをご確認ください。

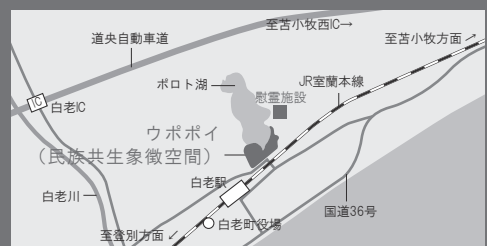


公式ウェブサイト



公式Facebook

■アクセス



会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

当財団は国及び北海道からの財政的な支援をいただいておりますが、法律の趣旨を踏まえ多様な事業を展開していくためには運営基盤の確立が重要であります。

このため、地元北海道はもとより、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご支援をいただくことが大切であると考えております。つきましては、このような趣旨をご理解の上、賛助会員としてご入会くださいますようお願い申し上げます。

年会費

■法人・団体／一口2万円 ■個人／一口5千円 ※各一口以上です。

会員の特典

- 財団が発行する刊行物、会報等の無料配布
(民族共生象徴空間運営事業の刊行物等は含まれません。)
- 財団が主催する展示会、講演会等の行事の案内
- アイヌ文化に関する行事、イベント等の情報の提供等
- 民族共生象徴空間入場優待券

入会方法

- ①銀行振込または郵便振替にて会費のお支払いをご希望の方は、事前に入会申込手続きが必要です。ホームページから入会申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、郵送、FAX、E-mailのいずれかの方法でお申し込みください。
- ②クレジットカード決済をご希望の方は、ホームページ上で決済と入会申込手続きができます。

詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.ff-ainu.or.jp/web/overview/details/post_9.html



会費の使途

- アイヌ文化に関する書籍、写真、ビデオ等のライブラリーの整備など自主事業の充実のために充てられます。

令和8年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.1

発行年月 令和8年4月

編集・発行 公益財団法人アイヌ民族文化財団



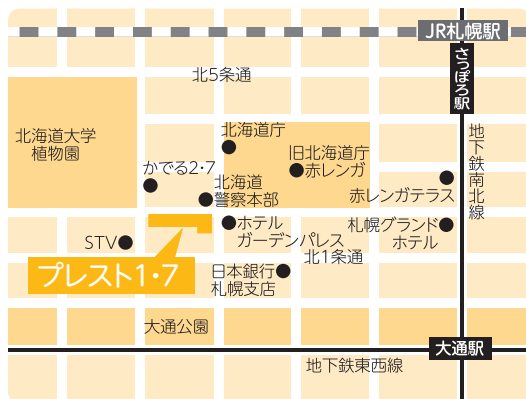
公益財団法人アイヌ民族文化財団とは

当財団は、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発を図るための施策の推進のほか、民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の運営を行っています。

多様な価値観が共生し、アイヌの人びとの民族としての誇りが尊重される共生社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の一層の発展に寄与するため、国内外においてさまざまな事業を実施しています。

公益財団法人アイヌ文化財団

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7(5階)
TEL. (011) 271-4171
FAX. (011) 271-4181
e-mail:ainu@ff-ainu.or.jp
URL <https://www.ff-ainu.or.jp>



アイヌ文化交流センター

〒111-0041
東京都台東区元浅草3丁目7-1
住友不動産上野御徒町ビル3階
TEL. (03)5830-7547
FAX.(03)5830-7548
e-mail:acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

